

上級

加振器を使ったFFTアナライザによる振動計測

概要

昨今の高精度化した機械の品質評価、材料の振動試験、回転機械の振動監視、機械設計でのCAEの評価など振動計測の要求はますます高まっています。また、振動は、温度や圧力などの物理量と違って動的な(ダイナミックな)現象であり、それを評価するためには周波数分析の概念とその理解が必須となります。
このセミナーでは、振動の基礎的な知識と周波数の計測方法を説明したうえで、加振器を使った固有振動数測定や振動試験を簡単にご紹介いたします。

2021年 **6月16日** **水** 9:30-16:30

| | |
|-----------|---|
| 場所 | Webex Meetings(ライブ) (申込者に専用URLをご案内します) |
| 定員 | 20名 |
| 参加費 | ¥11,000(税込) |
| ご用意いただくもの | マイク(質問の際に必要です。) |

◆対象者◆

- ・FFTアナライザを使って、本格的に振動計測技術を習得されたい方
- ・固有振動数や減衰比の測定を加振器を使って計測されたい方
- ・ランダム振動や衝撃試験などの振動試験の基本的な知識を得たい方

◆セミナーのポイント◆

1. 振動および振動計測の基礎

振動計測は動的な要素が多く、正しく行うためには振動の基礎知識や振動計測のノウハウなどが必要です。振動に関する基本的な知識を学びます。

2. FFTアナライザの基礎と振動計測

振動計測には、振動センサに加えてFFTアナライザが必須のツールとなります。FFTアナライザはボタンを押すだけで簡単に結果が出てきますが、その使い方が正しくないとまったく違った結果になります。ここでは、振動計測の強力なツールであるFFTアナライザの基礎的な知識とその正しい使い方に関して要点をご説明します。

3. 振動試験

自動車、船舶、人工衛星、航空機、コンピュータ、スマートフォンなどの製品評価に欠かせない振動試験、特にランダム振動試験の評価方法に関して説明します。その他、衝撃試験など

4. 固有振動数と減衰比の測定

FFTアナライザで、固有振動数やダンピング(減衰比や損失係数)の測定方法を説明します。

お問い合わせ

株式会社 小野測器 グローバルサポートグループ
今村(イムラ) / 本田(ホンダ) / 円城寺(エジヨウジ)
TEL:045-476-9711
FAX:045-470-7243